

2018年度  
第11回

# あおもり産木造住宅 コンテスト作品集



表彰状を手に(前列左から)日沢専務、大坊取締役、松浦代表(知事賞の橋)、椛澤代表、佐藤代表

最優秀賞 松浦一級建築設計事務所「下北の自然な家」

優秀賞 1952HINOKIYA一級建築士事務所「柏崎の家」

優秀賞 (有)大坊建設「川をのぞむ家」

新築賞 大工舎「柴山の家」

審査員特別賞 (有)日沢建設「陽だまりの家」

リフォーム賞 企業組合県木住「家を引き継ぐ木の家リノベーション」

あおもり産木造住宅コンテスト実行委員会

# 最優秀賞 松浦一級建築設計事務所が受賞

優秀賞は1952 HINOKIYA 一級建築士事務所、大坊建設

第11回あおもり産木造住宅コン

テストの表彰式が平成31年1月22日、県庁で開かれた。応募作品『下北の自然な家』で県知事賞(最優秀賞)に輝いた松浦一級建築設計事務所(むつ市)の松浦良博代表に対し、三村申吾知事が知事賞の県産スギの桶を贈呈した。また、最優秀賞の表彰状を、コンテスト主催者であるあおもり産木造住宅コンテスト実行委員会の駒井修一会長が手渡した。



大農林水産祭でのステージアトラクションとして、住宅コンテストの応募者による自社の家づくりと、林業女子会@青森による活動内容のプレゼンテーションが行われた

優秀賞は1952 HINOKI

YA 一級建築士事務所(八戸市)と、(南)大坊建設(田子町)が受賞した。また、八戸市のはついで開催された県産材フェア「森のめぐみ展」及び青森市の青森産業会館で開催された大農林水産祭において、コンテスト応募作品パネルを展示し、来場者に、住んでみたい家へ投票してもらい、新築部門及びリフォーム部門それぞれにおいて投票数の多かった作品に授与される「新築賞」と「リフォーム賞」は、新築賞は大工舎(階上町)が、「リフォーム賞」は企業組合県木住(青森市)がそれぞれ受賞した。また審査員特別賞には(南)沢建設(田子町)が選ばれた。

コンテストの対象となる住宅は、「新築部門」については青森県産材認証推進協議会が認証する県産材を概ね0.1㎡/㎡以上使用した新築の二戸建てで、募集に対し16作品、また今年度から新設された「リフォーム部門」については、完成時に見える部分に県産材を使用しているリフォーム住宅で、募集に対し5件の応募があった。審査に当たった県建築士会会長の川島芳



知事賞の記念品の県産スギの桶を手に三村知事と並んで受賞を喜ぶ松浦代表(左)

正審査委員長が、「審査委員による応募作品の書類審査を行い、上位3作品について外観および内観の現地審査をし、最優秀賞1作品、優秀賞2作品を選定した。また、一般投票により新築賞とリフォーム賞を選定したほか、審査員及び一般投票でも評価の高かった作品に対し、審査員特別賞1作品を選定した」と審査経過を報告した。

三村知事はあいさつで、「率直に住んでみたい、快適そうだと感じる住宅に県産材が使用されていることを嬉しく思うと共に、それぞれの職人が県産材の良さをさらに上手に引き出した住宅だと感じている。今後も皆様に力を貸していただきながら、県産材の利用拡大をはかっていきたい。また、リフォーム住宅については、これから重要になってくる」と述べた。

最優秀賞に輝いた松浦一級建築設計事務所の松浦代表は、「かつては青森ヒバの産地として広く知られていた下北から、抗菌作用のある

ヒノキチオールを含む銘木ヒバを使った家を健康住宅として日本全国に広く発信していきたい」と意気込みを語った。

優秀賞を受賞した1952 HINOKIYA 一級建築士事務所の椛澤卓馬代表は、「既製品の建材は寸法が決められているのに対し、県産材を使った家づくりは高さや幅などお客様の要望に応じた寸法で作られるのが魅力。これからも県産材と大工の技を生かしたお客様に喜ばれる家づくりをしていきます」。(南)大坊建設の大坊幸吉代表取締役は、「今回、古材も使用したが、改めて家づくりそのものの大事さを実感した。以前から県産材を使用した住宅を建ててきているが、古材を使用していくことも今後は大事になるのではないかと、いうことを広くPRしていきたい」と述べた。

最後に駒井会長が、「あおもり産木造住宅コンテストを始めて11年目を迎えました。このコンテストが、住宅だけに留まらず、県産材を使用した住宅建築や県産材に触れ合う機会を通じ、将来を託す子供たちの、郷土を大事に思う心が育つていくきっかけになればと願っています。県産材住宅を通して青森県がより豊かになるような内容で今後も展開して参りたい」と締め括った。

# 下北の自然な家



青森ヒバをふんだん使用したヒノキチオールの豊かな香りが広がるリビング

「下北の自然な家」は本州最北端下北半島の青森ヒバをふんだんに使用した住宅です。一切の新材をなるべく使わないように配慮し、下北半島の豊かな自然のなかから生まれたような家をコンセプトにしています。

下北半島には日本三大美林のひとつ、青森ヒバがある。青森ヒバから放出されるヒノキチオールには抗菌作用や防蟻作用があるが、人間の精神も安定させる効果があることが分かっています。

下北は昔からヒバの住宅がとて多かった。年配の方は口々にヒバの住宅を誇りに思っていたが、高性能住宅の普及や西洋文化によりヒバの建築が激減した。それに伴い、ヒバの名手である大工さんの技術が退廃していった。ヒバの技術を継承できる建築が必要と感じていました。

## ●下北の自然な家の特徴

- ①ヒバの柱のヒノキチオールの効果を最大に発揮するため、内壁を一切貼らず柱そのままの状態の仕上げにしています。
- ②さらに室内の木部、一切を無塗装にしていて、ヒノキチオールの豊かな香りと精神の安定をはかるように計画しています。
- ③厚さ24mmの構造用合板を使用し、間柱も必要ありません。外断熱ネオマフォーム50mmによって、高気密高断熱を確保しています。
- ④ヒバは桎目じゃないと使えない風習を変えるため、あえて節ありのヒバを採用しています。
- ⑤節のあるヒバを生かすデザインも必要で、和室の真壁よりもカジュアルなデザイン。
- ⑥ヒバの抗菌作用で、空気が綺麗。
- ⑦土間や庇をとおして豊かな自然とグリーンションでつながる。



和の趣を感じさせる間口の広い土間スペース



フローリングにはあえて節ありのヒバを採用している

### 講評

この作品は、下北の自然の中から生まれてきたような家をコンセプトに、外壁には無塗装の焼スギを使用し、自然な風合いを醸し出すとともに、土間を設けることにより、家と自然豊かな周辺環境がスムーズに調和するように配慮しています。

また、青森県の木であるヒバを柱、壁、フローリングにふんだんに使用し、壁紙は一切使わずに、室内の木部は無塗装にすることによって、ヒノキチオールの豊かな香りに包まれる室

内空間を創出しています。

さらに、デザイン面では、これまで、柱目で使用されていたヒバについて、あえて節ありで使用し、節を活かしたデザインを積極的に取り入れることによって、よりカジュアルな住宅となっています。

現代の高気密高断熱住宅の技術を保ちつつ、日本伝統の田の字形の間取りを現代風に仕上げた県産材住宅として評価され、最優秀賞に選ばれました。

(川島委員長)



- 建築場所／むつ市
- 県産材使用量／14.97㎡
- 県産材使用率／79.16%

- 設計者(応募者)／松浦一級建築設計事務所
- 住所／むつ市柳町4-12-25
- TEL.0175-22-5809 FAX.0175-23-6365

- 施工者／有松浦建設
- 住所／むつ市柳町4-12-25
- TEL.0175-22-5809

- 木材調達先／齋藤木材(株)
- TEL.017-781-1148

# 柏崎の家

「無垢の木」や「漆喰」など自然素材をふんだんに使った優しく、やわらかな住宅です。

フローリング、構造材、家具、建具、階段、外壁には「青森ひば」や「青森スギ」「南部アカマツ」など、あおもり県産の木材を使用しています。

間取りは、回遊動線が複数なり合っているので各部屋へのアクセスを複数選べ、様々な生活シーンにストレスなく対応できるようになっています。

また、その回遊動線は「生活の流れ」だけでなく「風の流れ」「光の流れ」もつくりだし、家中隅々まで明るく心地よい空間にしています。

玄関ドア・キッチン・郵便受けに至るまで、「青森ひば」を使用した地元の木工職人による製作です。

住まい手の生活スタイルやこだわりをとことん聞きだし、住まう家族の使い勝手に合わせた、その家族だけのデザインにしました。





床のヒバが清潔感を醸し出すキッチン



リビング続きの和室の畳とヒバが調和

### 講評

この作品は、多様な県産材を適材適所で使用し、使い勝手の良い平面プランが考慮された住宅です。

住宅が多く立ち並ぶ地域であることから、視線の高さにはヒバの板張りを、2階以上は白系の左官仕上げを行うことで、柔らかな印象となるよう周辺に配慮しています。

構造材について、土台にヒバ、柱にスギ、梁に南部アカマツを使用し、内装材では1階は主にヒバ、2階

は主にスギを使用しているほか、大半の造作家具等が、端材の利用や木の色味等を考慮したデザインを取り入れた、地域の職人による手作りの建具となっております。

和モダンな高性能住宅を多種多様な県産材を使用し、地域の建具職人も一緒になって作り出した今後のスタンダードモデルとなりえる県産材住宅として評価され、優秀賞に選ばれました。

(川島委員長)



- 建築場所／八戸市
- 県産材使用量／22.78㎡
- 県産材使用率／60.56%

■設計者(応募者)／1952HINOKIYA一級建築士事務所  
住所／八戸市柏崎三丁目8-13  
TEL.0178-43-3848 0178-41-1002

■施工者／(有)家口建設  
住所／八戸市青葉三丁目6-17  
TEL.0178-44-2363

■木材調達先／上北森林組合  
TEL.0176-69-1200

# 川をのぞむ家



## 講評

この作品は、築120年の古民家から譲り受けた古材を使用しており、1歩中に入ると古民家風な装いを持った住宅です。

新田名部川沿いに面した閑静な住宅街であることから、日常の風景を望めるよう、居間には大きな窓が設けられ、外壁には県産スギを下見板張りしていることで周辺の風景に馴染むよう工夫されています。

内装には県産スギなどをふんだんに使用して古材との調和を図っているほか、内装仕上げは施主が自ら行う事で、施主も一緒になって作った家となっています。

地元で育った木を手刻みで加工し、古材との調和を図りつつ、現代風に仕上げた職人の力量が如実に現れている県産材住宅として評価され、優秀賞に選ばれました。

(川島委員長)



手刻みの技術あってこそ古材で構築できた吹き抜けの居間

むつ市内の閑静な住宅地に建つ住宅です。北側には古くからある住宅地、南側は流れが穏やかな新田名部川に面しています。建て主からの要望は、川をみながら生活や仕事ができる環境を作りたいということ、祖父母に譲り受けた築120年の古民家の材料をできる限り再利用したいということでした。

建物の大きさは、使用可能な古材の柱割りから決定されており、それに付随するような形で水まわりなどのスペースを配置しています。

建物は南北2つの空間から成ります。南側は柱、梁に古材を再利用した真壁造りの空間。土間、居間など多目的に利用可能な部屋を配置しています。垂木などの構造材を現わしとし、天井

高を確保することで、開放的で広さを感じられる空間としました。

また、各部屋は建具のみによって間仕切られており、続き間のように必要に応じて空間を使い分けることもできます。北側には台所、お風呂、トイレなどの水廻りを配置しています。構造材に古材は利用せず、大壁造りの空間とし、天井高を抑え、落ち着いた空間となっています。

古民家を再生する技術に精通し、ブレカットに頼らず墨付け、刻みができる技術をもった大工がいて初めて成立するプロジェクトとなりました。建て主の祖父母の歴史が刻まれた古材を引き継ぎ、新しい生活とともに新たな歴史が古材に刻まれていきます。

(関連2ページ)



下見板張りの外壁が懐かしさを感じさせる外観



- 建築場所／むつ市
- 県産材使用量／20㎡
- 県産材使用率／95.23%

- 施工者(応募者)／(有)大坊建設  
住所／三戸郡田子町大字田子字下田子69-4  
TEL.0179-32-3580 FAX.0179-32-3582
- 設計者／(有)SOY source 建築設計事務所  
住所／仙台市青葉区上杉1丁目15-24 林産上杉ビル3F  
TEL.022-716-6727
- 木材調達先／(有)大坊建設  
TEL.0179-32-3580



# 柴山の家



自然を丸ごと切り取ったようなリビング

風薫る五月は裾野まで真っ白な雪に覆われ、曇天の梅雨は灰色の空に青い山脈が大きく見える八甲田連峰が、西の大きな窓から手前の蒼い牧場と一緒に見えます。  
自然を丸ごと切り取ったリビングに目を移すと、樺の大黒柱と立ち木の頃のままでの赤松梁が縦横に重なる、大黒柱が生えているように差してあり、大工の力量を

感じるものが出来ます。

一見古民家と錯覚する柿渋と墨汁を塗った構造材と漆喰の白が、落ち着きと静けさを感じさせます。柱の杉、太鼓梁は赤松、床にはこれから光沢の期待できる赤松、杉の垂木と勾配の天井板、栗の土台、樺の大黒柱、この家は新築なのかと疑うほどの圧倒的な木材の量です。

樺の大黒柱と赤松の梁が縦横に重なる



古民家のような柿渋と墨汁を塗った現わしの構造材

## 講評

この作品は、「古民家風で縁側があり懐かしい感じがする」、「吹き抜けにより見える梁が美しい」、「広々としてリラックスできそう」、「家に温かみがあり、家族楽しそうに暮らせそう」など、広々とした空間でありながら落ち着いた木の空間が大変好評で、「一般投票の結果、新築住宅の中で住んでみたいという声が最も多く、新築賞に選ばれました。」

(川島委員長)

現在、さまざまな工法や設備で目を惹く住宅産業ですが、この家には人の五感を刺激し、感情を揺さぶるものがあります。  
ある人は「懐かしい!」と、ある人は「おしゃれたね!」と、またある人は「落ち着くね!」と表現します。  
人と木の良い関係は昔から続いているのだ、と思ひ起こさせる家に仕上がりました。



- 建築場所／六戸町
- 県産材使用量／38.95㎡
- 県産材使用率／95.33%

- 設計・施工者(応募者)／大工舎
- 住所／三戸郡階上町大字道仏字泉田窪21-2
- TEL.0178-87-3547 FAX.0178-87-3547

- 木材調達先／川口製材所
- TEL.0194-65-4981

# 陽だまりの家



「3つのコンセプト」  
 ・陽が降りそそぐ家  
 ・家族のつながりを感じる家  
 ・風が通り抜ける家

「未来コンセプト」  
 ・将来間取りを増やすことが出来る家  
 「弊社コンセプト」  
 伝統工法を生かした現代建築の構築と、後世まで続く技術を残し、環境への貢献を目指して成長していきたい。

多様な樹種が使用されているリビング

**講評**  
 この作品は、ヒバやスギだけではなく県産の広葉樹も幅広く使い、職人の技術、知識、経験が一体となって作り上げられた住宅です。  
 土台にはクリとカラマツ、柱はクリ、スギ、ケヤキを使用しており、また、内装にはヒバやアカマツを使用するなど、多様な樹種が適材適所で使用されています。  
 特筆すべきなのは、通し柱に9寸角の手加工で仕上げたケヤキを使用し、3間物の手斧仕上げによるケヤキの梁をしっかりと受け止めているダイナミックな佇まいです。  
 地元の木が適材適所で使用され、職人の技術が詰め込まれている点において審査員からも一般県民からも評価が高く、審査員特別賞に選ばれました。  
 (川島委員長)



構造材すべてに青森県産材を使用



廊下と手すりなどがどこか懐かしい佇まい



- 建築場所／田子町
- 県産材使用量／13.01㎡
- 県産材使用率／48.56%
- 設計・施工者(応募者)／(有)日沢建設  
住所／三戸郡田子町大字山口字山口14番地  
TEL.0179-33-1839 FAX.0179-33-1139
- 木材調達先／三八地方森林組合  
TEL.0178-67-2003

# 家を引き継ぐ 木の家リノベーション



寒い築44年の家を現在の省エネ基準にリノベーション。  
建具に使用していたガラスや欄間、床柱など基礎や柱の他にも以前の建物で使用していたものを再利用。  
床と建具は全てスギを使用。  
徐々にあめ色に馴染んでいきます。  
ペットたちと共に暖かくやさしく暮らせる木の家です。

陽光が射し込むリビングには家族もペットたちも自然に集まる



和室の建具を開ければリビングと一体に



薪ストーブの暖かさが階段や「欄間建具」を通じて家全体に行きわたる

**講評**  
この作品は、「新築と変わらない素晴らしい」しさがあるが、懐かしさも残っていて良い。「薪ストーブを中心に家族が自然にあつまるような雰囲気を感じられる」、「以前の住宅の柱を見せ柱として再利用しているところに職人の心意気を感じる」、「木をふんだんに使っていて明るい雰囲気が良い」など、リフォーム住宅ならではの古材の再利用及び新築住宅と変わらない素晴らしい県産材住宅であるという点が大変好評で、一般投票の結果、リフォーム住宅のなかで住んでみたいという声が一番多く、リフォーム賞に選ばれました。  
(川島委員長)



- 建築場所／東北町
- 県産材使用量／16.9㎡
- 県産材使用率／29.35%
- 設計・施工者(応募者)／企業組合県木住住所／青森市松原1丁目16-25  
青森県森林組合会館2F・3F  
TEL.017-732-5333 FAX.017-732-5777

## 新築部門

### 作品 煙突のある大屋根の家



■建築場所／五所川原市  
 ■県産材使用量／26.5㎡ ■県産材使用率／87.74%  
 ■設計・施工者(応募者)／企業組合県木住  
 住所／青森市松原1丁目16-25 青森県森林組合会館2F・3F  
 TEL.017-732-5333 FAX.017-732-5777

少し歩くと岩木川が流れ、お散歩にはちょうどいい立地。

三角屋根から出た煙突とモノクロが印象的な外観。

昔ながらのしつこいを使い、木部は黒塗装で木塀・薪棚とも統一し和の木の家を目指しました。

構造体となる柱・土台・梁には青森県産材を全て使用したスギ・ヒバ・アカマツで構成、室内はスギの床と建具で統一しました。

玄関の壁にはヒバの粉を練り込んだ塗り壁材を使用。

ほのかなヒバの香りが疲れて帰

宅する家族や、来客をおもてなし。とてもホッとできる空間です。

### 作品 木の暮らしを楽しむ



■建築場所／青森市  
 ■県産材使用量／30.6㎡ ■県産材使用率／40.31%  
 ■設計・施工者(応募者)／企業組合県木住  
 住所／青森市松原1丁目16-25 青森県森林組合会館2F・3F  
 TEL.017-732-5333 FAX.017-732-5777

外壁を木で覆った片流れが印象的な外観。

すべてスギの下見板張り。

急勾配の屋根は、雪を積もらせることなく落ちていきます。

そのため南面はピロティを設け雪が家に直接当たることを防ぎます。

室内は柱が見える真壁仕上げ。柱・土台・梁は青森県産材100%。

屋根裏となる斜めの天井を見せ

開放感たっぷり仕上げました。

壁はしつこい塗り。紙障子を多く取り入れたので、しつとりと落ち着いた雰囲気になりました。

雨の日は屋根付きデッキにて居る坊主。どこかへ行くより家と一緒に楽しみたいくなる、そんな空間を目指しました。

### 作品 F style house



岩木山が見え、まわりが

リング畑という絶景のロケーションの土地。その土地に昔から生えている樹木をそのまま利用して、県産材の杉を採用し、平屋の住宅にすることでまわりの景観を崩さない建物と

した。

薪ストーブを採用してリング畑の剪定材で暖を取る。エネルギーも地産地消として自然とともに暮らす……。

農家をするために都会から移住してきた施主が、近隣のリング畑家の住民の方が飲食店もコンビニもないこの地区で、気軽に集まりみんなで食事をしたり、談話をしたりする場として活用して欲しいと、靴をぬがないでそのまま住宅に入れる土間リビングにした。

(詳細12ページ)

### 作品 木楽な家



ニュータウンの郊外にあ

■建築場所／八戸市 ■県産材使用量／20㎡ ■県産材使用率／90.9%  
 ■施工者(応募者)／(岩木建設) 住所／十和田市大字洞内字井戸頭175-1  
 TEL.0176-27-2906 FAX.0176-27-3259  
 ■設計者／設計工房プランズ 住所／上北郡七戸町字七戸271-4 TEL.0176-62-4013

木林の豊かな場所。

外観は山荘風の和モダンで、屋根から煙突が突き出ており、まわりには薪が積まれている。南面の下屋の桁は8寸のスギを6寸角のクリの柱で支えており、頑丈で安心感を与え、夏は室内への直射日光を遮り涼しく、冬は陽射しが入り暖かく、軒が深いので建物の外壁も傷みにくく、雪国の気候風土に適している。

十和田石を薪ストーブの背面に使い、自然色の彩りが美しい。太い木々と美しい柵目を、大工職人の技で精密に組まれており、家造りの仕組みを自分の目で見ることで、日本の伝統技術の象徴がここにある。

### 作品 木のぬくもりと暮らす家

青森市西部、沖館川沿いの新興住宅地。外観は西歐風のレンガ調に切妻屋根と、ひととき目を惹く煙突。

「ぬくもりのある木の家に住みながら、薪ストーブで料理を作り、家族と穏やかに過ごすこと」が奥様の夢でした。

玄関ドアを開けると、玄関から



続く土間の奥に薪ストーブと、この家を支える6寸の大黒柱が迎えてくれます。リビングの吹き抜けから差し込む光が、無垢のスギの床や腰板に反射しています。あおもり県産のスギは空気・肌触り・暖かさの質を良くし、快適で穏やかな暮らしを実現してくれます。

冬の寒さには、薪ストーブ1台でぬくもりを家中に行き渡る工夫をしています。

■建築場所／青森市  
■県産材使用量／20.5㎡ ■県産材使用率／64.87%  
■設計・施工者(応募者)／(有)キーポイントホーム  
住所／弘前市泉野3丁目11-11 TEL.0172-88-7705 FAX.0172-88-7706

### 作品 健やかに木のある暮らし



この家は、八戸市中心街から車で10分ほどの白山台地区にあります。

構造体に郷土の風土で育まれた県産材の杉や桧をふんだんに使用しています。木材は木の細胞を破壊せずに乾燥するバイオ乾燥機で低温乾燥したもので、密度が高く自然災害に対応できる仕上がりです。梁や柱の状態が一目でわかる真壁造

■建築場所／八戸市 ■県産材使用量／25㎡ ■県産材使用率／41.66%  
■施工者(応募者)／(有)久保工務店  
住所／三戸郡南部町大字杉沢字木戸口18-1  
TEL.0178-84-3797 FAX.0178-84-3812  
■設計者／佐々木測量一級建築設計  
住所／三戸郡階上町大字道仏字耳ヶ塚6-370 TEL.0178-58-5334



■建築場所／七戸町 ■県産材使用量／90.9㎡ ■県産材使用率／86.98%  
■施工者(応募者)／(株)松本工務店  
住所／三戸郡南部町大字上名久井字外ノ沢10-2 TEL.0178-76-2623 FAX.0178-76-2682  
■設計者／(株)松本工務店一級建築士事務所  
住所／三戸郡南部町大字上名久井字外ノ沢10-2 TEL.0178-76-3974

### 作品 数寄屋造りのおもてなし

りは、繊細な大工の技術の結晶です。

建物の80%の壁に赤貝とホルムアルデヒド不使用の自然な漆喰素材を使用。半永久的に光触媒効果が持続するので、空気中のゴミや埃、臭い、化学物質を吸着・分解するため、常に深呼吸したくなる木のいい香りと共にクリーンな空気が清潔な空間を保ちます。

本格的な数寄屋造りと快適な住環境を両立する住宅をめざしました。外観は屋根勾配を緩く深い軒の出とし、腰壁に青森ヒバを使用しました。

数寄屋造りのため内部での梁のあらわしなどはありませんが、構造・内装材はほぼ県産材を使用しました。構造材、床内装材は青森ヒバ。柱は青森杉。梁は南部赤松。

約100坪の住宅ですが、壁掛けエアコン2台で家全体を冷暖房することにより、どの部屋も安定した温度になります。

また床下には調湿材を入れ、内装の木材仕上げ以外は珪藻土塗や調湿性能建材を利用することで湿度を抑えて過度な冷房もなくなり快適に生活できます。

## 作品 家族を柔らかく包んでくれる三十坪の平屋

「健康的で快適な家」にするため、肌が触れる部分は全て自然素材にしています。

最も気持ち良くかんじるのは杉の床で、柔らかい杉を無塗装にしたのは大正解、冬も素足で過ごすことができます。

土台は青森ヒバ、梁は赤松、柱と



床、天井、外壁と内壁の一部には杉と県産材100%で建築しています。

内壁は漆喰で、施工ご家族が施工しました。

暖房は薪ストーブ1台で、家の隅々までやりわりと暖気が行き渡ります。

木は人を休ませてくれます(人+木=休)。住宅に木を使わない理由は見当たりません。

■建築場所/八戸市 ■県産材使用量/15.9㎡ ■県産材使用率/100%  
 ■施工者(応募者)/南赤穂工務店 住所/八戸市大字石手洗字油久保6-10  
 TEL.0178-96-5510 FAX.0178-96-4079  
 ■設計者/一級建築士事務所アルゴ建築計画室  
 住所/八戸市石堂二丁目1-29 TEL.0178-20-4887

## 作品 木と珪藻土が包み込む家

床材には南部赤松の無垢フローリング、壁材には施主家族が塗った珪藻土、天井は屋根組みを現わしにして、自然素材に包まれる内装にしています。

内部の木材は全て天然オイルフィニッシュで仕上げ、木の肌触りを残しながら汚れにくい塗装にしています。

構造材として土台は腐朽に強いヒバ、柱や羽



■建築場所/八戸市 ■県産材使用量/33.2㎡ ■県産材使用率/100%  
 ■施工者(応募者)/南赤穂工務店 住所/八戸市大字石手洗字油久保6-10  
 TEL.0178-96-5510 FAX.0178-96-4079  
 ■設計者(応募者)/照井・創庵一級建築士事務所  
 住所/八戸市根城1丁目36-8 TEL.0178-38-3966

柄材は汎用性がある杉、梁などの横架材は曲げに強い赤松、水廻りなどのカウンターは耐水性のあるヒバを用いて、適材適所に資源豊富な県産材を使っています。

木材が構造材としても仕上げ材としても内観に現れていることで、作り手の魂が感じられる佇まいになっています。

## 作品 県産材に囲まれた上質な暮らし

外観はガルバリウム鋼板を使用し一見現代風な建物ですが、中に入ると県産材をふんだんに使用した日本古来の伝統工法である「板倉造り」となっており、そのギャップに多くのお客様が驚かれます。

壁材と床及び天井材に青森県産の杉とヒバの無垢材を使用し、柱や梁・桁などの構造材は国産の4寸総ヒノキで耐震性・耐久性を高めています。

玄関を開けると、心地よい木の香りに包まれ、壁にふれれば県産杉の無垢材の温かさを感じ、リ

■建築場所/八戸市 ■県産材使用量/26㎡ ■県産材使用率/60.46%  
 ■施工者(応募者)/株式会社住宅 住所/八戸市石堂2丁目29-6 フラワーリッシュマンション1F  
 TEL.0178-38-3851 FAX.0178-38-3852  
 ■設計者/ケイスワーク建築設計 住所/八戸市大字河原木字久保20-6 TEL.0178-79-5176

ラックス出来ませす。

県産材の杉とヒバをふんだんに使用することで、建物全体が調湿・調湿を行い、また、豊かな木の香りが疲れを忘れて安らげる毎日を約束します。



### 作品

## 四季と自然と 100年以上 共存・共栄する住宅

施主様からのこだわり要素として、次の5点について考慮しました。

- ①夜明けから日没まで1日中通風・採光に優れた家であること
- ②1年中肌触りがよく、目にも体にも心にもやさしい、快適で健康的な開放感のある住まい
- ③地震が多く、四季がはっきりしていて高温

多湿、冬は寒い青森県

三戸地区で安心・快適に暮らせる④将来にわ

たり親孝行住宅として、孫の代まで(100

年以上)1年中快適に暮らせる設計⑤メン

テナンス費用が最低限で済む間取り、外

観、工法、材料—であること。

イエス住宅の「板倉造りプラス蓄熱式床

暖房」がそれらに配慮しました。



■建築場所／南部町  
 ■県産材使用量／46㎡ ■県産材使用率／54.11%  
 ■設計・施工者(応募者)／株式会社イエス住宅  
 住所／八戸市石堂2丁目29-6 フラワーリッシュマンション1F  
 TEL.0178-38-3851 FAX.0178-38-3852

## リフォーム部門

### 作品

## 温熱環境の ストレスを一変 木々に囲まれた 健康長寿な家



「寒い、暑い、暗い」の悩みを解消するために、一大決心したリフォーム。

スギの柔らかい肌触りに憧れて、床・腰壁・天井にスギを多用。

木の香り効果でリラックサ、夜もぐっすり眠れる毎日を過ごしています。

■建築場所／弘前市  
 ■県産材使用量／3.38㎡ ■県産材使用率／42.83%  
 ■設計・施工者(応募者)／(有)キーポイントホーム  
 住所／弘前市泉野3丁目11-11  
 TEL.0172-88-7705 FAX.0172-88-7706

家のストレスを一変、「暖かい、涼しい、明るい」空間を手に入れました。すべてがあおもり産の恵みなのです。

### 作品

## ヒバ板貼りの住宅



こちらの住宅は間取りの変更や窓サイズ変更などにより、開口部を壁にする箇所が多くあります。

ヒバ下見板貼りの外壁は年数が経過した今も趣きのあたる外観を残しているため、リフォームに

■建築場所／八戸市  
 ■県産材使用量／0.4㎡ ■県産材使用率／40%  
 ■施工者／株式会社山建工  
 住所／三戸郡五戸町大字切谷内字淋代14-1  
 TEL.0178-68-3353 FAX.0178-68-2454  
 ■設計者／株式会社山建工一級建築士事務所  
 住所／八戸市大字河原木字千刈田7-1 TEL.0178-21-3055



## 作品 古民家風リフォーム

より、現在の外観を損なわず新たに補修する部分にも統一感を持たせるよう、お施主様とご相談をし耐久性の高い青森県産ヒバを使用することになりました。

既存の下見板はできる限り使用し、新しいヒバ材は保護塗料の2度塗りにより似せた色合いにしています。

下見板を押さえる棧も同じく県産ヒバを使用し、意匠性を高めるためビス頭を隠す栓を施しています。

築25年以上を経過して建て替えか全面リフォームを計画。

ビニールクロスとベニアの家を、本格的な漆喰と曲がりの家に大変身。木の大好きなお施主に、仕切りと天井を壊して曲がりの梁を入れた。

2階の床を抜いて吹き抜けにしたり、使わなかった部屋が生きてきた。お隣に囲まれ陽が入らなかつた居間が明るく大きくなった。

漆喰仕上げと木部の柿渋仕上げが古民家の雰囲気在大いに盛り上げる。腰板を廻すことで一層木の家の雰囲気が強くなった。

本物の木と漆喰で全面リフォームをして木の家が完成した。

## 作品 無垢の木の家

お施主様は長年木の家を希望し、建て替えも検討したが、リフォームでできることを知り実行した。

築25年を経過し、水廻りの改修を検討して無垢の木と漆喰を選んだ。断熱材や屋根も全て交換し外

観が新しくなった。念願の新ストープも設置して趣味のアウトドアと暖かく快適な毎日を過ごしている。

基礎と躯体を残して全て交換し新しくなった。断熱材もウレタンフォームの外断熱にしてサッシもペアガラス入りにした。これによって部屋を広く繋げて使い勝手も向上した。和室中心の間取りからフローリングの洋室にして3つの部屋を解体し繋げた。これも断熱材の向上でできた。

■建築場所／八戸市  
■県産材使用量／6㎡ ■県産材使用率／100%  
■設計・施工者(応募者)／建築組ボックス(有)  
住所／八戸市大字新井田字石動木平1-1  
TEL.0178-25-6020 FAX.0178-25-5542



■建築場所／八戸市  
■県産材使用量／6㎡ ■県産材使用率／100%  
■設計・施工者(応募者)／建築組ボックス(有) 住所／八戸市大字新井田字石動木平1-1  
TEL.0178-25-6020 FAX.0178-25-5542

## 青森県産材を使うことでのメリット

- メリット1** 二酸化炭素の排出を減らす  
海外や県外からの輸送に比べ、運搬距離を大幅に短縮でき、木材を運ぶ船やトラックが運搬の際に排出する二酸化炭素を軽減できます。
- メリット2** 木を使うことで、森林が守られ育てられる  
森林は、その土壌が雨水を吸収することで、洪水や土砂崩れなどの災害を防いでいます。また雨水を浄化し、海を豊かにするなどの重要な役割を持っています。成熟期に入った木は伐採して利用し、また新しい木を植えて、森林のバランスを整えることで、地域の森林を守り、育てていくことができます。
- メリット3** 地域の木材産業の活性化につながる  
地域で育った木を使って家を建てることで、青森県の気候・風土に合った快適な家づくりができます。また森林を守り、育てていくことや、木材の生産・加工、住宅建築など、地域の木材産業の育成や発展につながります。



# 県産材のことなら県木協

## 青森県木材協同組合

青森市大字高田字川瀬104-1  
TEL.017-739-8761 FAX.017-739-8749

	会社名称	所在地	TEL	FAX
東青地区	駒井木材(株)	〒030-0155 青森市大字大谷字山ノ内16-1	017-762-4004	017-729-1443
	齋藤木材(株)	〒038-0002 青森市沖館3丁目10-1	017-781-1148	017-781-1268
	福士木材(株)	〒030-0901 青森市港町3丁目11-21	017-741-6438	017-741-6439
	丸重木材工業(株)	〒038-0059 青森市大字油川字柳川1-7	017-788-3231	017-788-7203
	(株)盛興業社製材所	〒030-0852 青森市大字大野字前田63-2	017-739-6267	017-739-6257
	工藤秀製材所	〒030-1273 青森市大字左堰字大科4	017-754-3552	017-754-3552
	小館木材(株)	〒038-0059 青森市大字油川字千刈127-20	017-788-8125	017-788-8127
西北五地区	(有)前田林業	〒030-1305 東郡外ヶ浜町字蟹田小国品吉95	0174-22-2350	0174-22-3313
	(株)生松製材所	〒038-3503 北郡鶴田町大字鶴田字生松108-1	0173-22-4045	0173-22-2583
	(株)成田林業土木	〒037-0302 北郡中泊町大字薄市字冲原115-101	0173-58-2842	0173-58-3017
	(有)今泉製材所	〒037-0301 北郡中泊町大字今泉字神山51	0173-58-2493	0173-58-2030
	長利木材(株)	〒037-0305 北郡中泊町大字中里字紅葉坂15-4	0173-57-2225	0173-57-3265
	(有)浜田製材所	〒037-0403 五所川原市十三通行道103-108	0173-62-2145	0173-62-3870
	笹山木材(株)	〒037-0405 五所川原市脇元赤川1257-2	0173-62-2840	0173-62-2509
	木村産業(有)	〒037-0404 五所川原市磯松唐皮31	0173-62-3425	0173-62-3571
	中島製材所	〒037-0403 五所川原市十三通行道103-82	0173-62-2169	0173-62-2172
	(有)藤田製材所	〒038-2806 つがる市木造越水長谷川54-5	0173-26-2051	0173-26-4380
	アジモク	〒038-2761 西郡鱒ヶ沢町大字舞戸町字東阿部野114-6	0173-72-3242	0173-72-5757
	(株)熊谷木材	〒038-2207 西郡深浦町大字黒崎字小浜184-1	0173-78-2434	0173-78-2435
	梶浦製材・チップ工場	〒037-0202 五所川原市金木町芦野365-74	0173-52-3683	0173-52-2549
(有)なかにし	〒037-0202 五所川原市金木町芦野365-384	0173-53-3222	0173-52-2236	
中弘南黒地区	日東産業(株)	〒038-1144 南郡田舎館村大字前田屋敷字村元110	0172-58-2855	0172-58-2854
下北地区	工藤林業(株)	〒039-5201 むつ市川内町家の辺100-53	0175-42-5227	0175-42-5077
	(有)島木材工業	〒039-4601 下北郡大間町大字大間字蛇浦道11-7	0175-37-2071	0175-37-3926
	(有)村口産業	〒039-4502 下北郡風間浦村大字易国間字大川目6-7	0175-35-2147	0175-35-2191
	(有)川崎造材	〒039-4401 むつ市大畑町湯坂下37-7	0175-34-2182	0175-34-5688
十和田 上北地区	十和田燐寸軸木(株)	〒034-0051 十和田市大字伝法寺字平窪78-1	0176-28-2551	0176-28-2560
	(株)奥村木材	〒034-0001 十和田市大字三本木字佐井幅172-6	0176-23-6128	0176-23-6129
	(株)わかもと	〒034-0051 十和田市大字伝法寺字大窪92-5	0176-28-2244	0176-28-3568
	(有)山内製材所	〒039-2129 上北郡おいらせ町中平下長根山1-824	0178-56-2746	0178-56-4622
	青森木材防腐(株)	〒039-2805 上北郡七戸町字原久保95-37	0176-62-6464	0176-62-6465
	加賀木材工業(株)	〒039-2701 上北郡七戸町字中野50	0176-68-2033	0176-68-4539
	(有)エーリン	〒039-3124 上北郡野辺地町字白岩37-25	0175-64-2332	0178-62-5151
三八 八戸地区	南部木材(株)	〒039-1161 八戸市大字河原木字海岸18-5	0178-21-2310	0178-21-2317
	新北菱林産(株)	〒039-1161 八戸市大字河原木字青森谷地3	0178-29-2531	0178-29-2500
	八戸チップ工業(株)	〒039-1108 八戸市大字上野字堀端21-1	0178-27-3074	0178-27-1433
	マツハシ林産(株)	〒039-0201 三戸郡田子町大字田子字野々上34	0179-32-2367	0179-32-3419
	(株)山口製材所	〒039-0613 三戸郡南部町大字剣吉字大坊6-20	0178-75-0065	0178-75-0019
	山王林産(有)	〒039-0113 三戸郡三戸町大字目時字中野107	0179-22-2040	0179-22-2878
	(有)工藤建材	〒039-0112 三戸郡三戸町大字梅内字桐萩237	0179-23-3402	0179-23-3423
	(株)林材センター	〒039-1161 八戸市大字河原木字海岸18-5	0178-32-0240	0178-32-0266
	(株)曾我産業	〒031-0114 八戸市南郷区中野字丑木沢41-7	0178-82-2347	0178-82-2361
	(株)丸勝木村	〒031-0804 八戸市青葉二丁目12-14	0178-43-4007	0178-47-9699

# 信頼の JAS 木材製品

## 青森県製材JAS認定工場

認定番号	認定工場名	所在地	TEL	FAX
<b>JLIRA</b>				
B-10-01	丸重木材工業(株)	〒038-0059 青森市油川字柳川1-7	017-788-3231	017-788-7203
B-10-02	齋藤木材(株)	〒038-0002 青森市沖館三丁目10-1	017-781-1148	017-781-1268
B-10-05	丸栄木材(株)	〒039-1103 八戸市長苗代字紺屋町18-1	0178-27-2688	0178-27-0588
B-10-06	(株)わかもと	〒034-0051 十和田市伝法寺字大窪92-5	0176-28-2244	0176-28-3568
B-10-07	上北森林組合	〒034-0301 十和田市奥瀬字生内268-1	0176-72-3111	0176-72-3114
B-10-12	三八地方森林組合	〒039-1528 三戸郡五戸町浅水字陣場92-2	0178-67-2003	0178-61-8639
B-10-13	笹山木材(株)	〒037-0405 五所川原市脇元赤川257-2	0173-62-2840	0173-62-2509
B-10-14	木村産業(有)	〒037-0404 五所川原市磯松唐皮31	0173-62-3425	0173-62-3571
B-10-15	(有)なかにし	〒037-0202 五所川原市金木町芦野365-384	0173-53-3222	0173-52-2236
B-10-17	東通村森林組合	〒039-4222 下北郡東通村砂子又字沢内9-35	0175-48-2882	0175-48-2884
B-10-18	(有)島木材工業	〒039-4601 下北郡大間町大間字蛇浦道11-7	0175-37-2071	0175-37-3926

## 製材等JAS第三者検査機関あおもり

〈青森県連絡先〉青森県木材協同組合

〒030-0151 青森市大字高田字川瀬 104-1  
TEL.017-739-8761 FAX.017-739-8749

あおり産木材地産地消ガイドブックⅨ

地元の山の木で建てた

# 青森県産材の家

ふるさとの木を生かし 山を守る

---

2019年3月20日 初版第1刷発行

〈発行所〉  
青森県木材利用推進協議会(青森県木材協同組合内)  
〒030-0151 青森市大字高田字川瀬104-1 TEL.017-739-8761

●  
〈編集〉  
木の家に暮らす会ネットワーク  
三上昇

●  
〈デザイン・印刷〉  
有限会社 リピート

---

落丁・乱丁本はお取替えいたします。

あおり産木材地産地消ガイドブックⅨ

地元の山の木で建てた

# 青森県産材の家



ふるさとの木を生かし 山を守る

青森県木材利用推進協議会